

小倉北防災シリーズ⑧ ～家の中の安全対策について

災害時は、安全なはずの我が家が「危険な場所」に変わるおそれがあります。地震による家具の転倒や台風によるガラスの飛散など、けがの危険性を高めるだけでなく、避難の妨げにもなります。

我が家を安全な場所にするため、下記の点について日ごろから安全対策に努めましょう。

① 出入口や通路に物を置かない、寝室には背の高い家具を置かない

避難の妨げになるような場所に物を置かないようにしましょう。また、就寝中に倒れた家具の下敷きにならないよう、なるべく背の高い家具は置かず、家具が倒れた時に備えて、置く場所や向きも考慮しましょう。



② 家具を固定する、重いものは下に収納する

転倒防止のため、突っ張り棒などの防災用品を活用し、家具を固定しましょう。また、重心を安定させるため、重いものは下に収納しましょう。



③ 家具の少ない避難スペースを作る

押し入れなどの収納スペースを活用することで家具を減らして、いざという時、家の中で避難できるような安全なスペースを確保しましょう。

問 小倉北区役所総務企画課 ☎582・3301へ。